



## 「寒いね」と話しかければ 「寒いね」と答える人のいる あたたかさ

校長



いよいよ12月。生徒の皆さんは、期末テストも終わり、ちょっと一息ついているところかもしれませんね。このような時間も大切にしながら、お互い1年を振り返り、新しい年のことを少しずつでも考えていきたいものです。11月末からようやく冬らしい気候になりました。何よりも「健康第一」です。自分の体調にも気を配りながら、あとわずかになった令和6年を充実させていきましょう。ご家庭でもお子様の健康管理をお願いいたします。保護者の皆様、地域の皆様におかれましても、くれぐれもご自愛ください。



今月は、ベストセラーにもなった俵万智さんの歌集『サラダ記念日』にある短歌をタイトルにしました。冬が近づいてくると、高校生の頃に出逢ったこの短歌を思い出します。そして、そのたびに自分の言葉を受けとめてくれる人への感謝、安心を感じるとともに、自分が誰かの言葉をきちんと受けとめられているかと自問自答することがあります(反省することばかりですが…)。

歌にある「 」の中の言葉は様々だと思いますが、自分が伝えたことに対して、「そうだね」と受けとめてもらえた時、「安心できた」「心が温かくなった」という経験は子どもでも大人でも多かれ少なかれあるのではないのでしょうか。こうした経験の繰り返しが、「人を大切にする」「互いを尊重する(大切にすること)」の価値への気付きや実感、そして日常の言葉や行動につながっていくような気がします。そして、そこにはきっと温かい空間が生まれることでしょう。



もちろん、互いに違う個性をもつ人と人ですから意見や考えが異なる時は必ずあります。そうした時にも否定せず、まずは「受け入れる」「認める」。その上で「そういう考えもあるとは思いますが、自分は～思うよ」と自分の考えを伝える。これも「互いを尊重する」ということにつながっていくように感じます。それは、互いの考えを大切にしながら、話していくことで、よりよい答え、「最適解」や「納得解」が生まれてくると考えるからです。逆に、

一方的に自分の考えを主張するだけでは、「最適解」や「納得解」は生まれないような気がします。

12月4日から10日までは人権について考える「人権週間」です。「人権尊重」の第一歩は、誰もが「人を大切にする(自分も他者も)」こと。下に紹介しているのは、夏に行われた標語募集に応募した中から、10月に表彰された生徒作品です。

### 人権啓発標語

《最優秀》

「鹿野の町 言葉も心も 美しく」

《優秀》

「気がつけよ 仲間はずれは 心の傷」

### 青少年の健全育成及び青少年非行防止標語

《最優秀》

「思いやり いくつになっても 忘れずに」

《優秀》

「あいさつは 君とつながる 合い言葉」

これらの標語には、「人を大切にする」「互いを尊重する」ということの大切さがしっかりと込められていると感じています。そして、この大切さは、子どもであっても大人であっても変わりありません。学校も、このことの大切さをしっかりと心に刻み、教育活動を進め、安心・安全な学校づくりに努めるとともに、地域づくりのお役に立てればと思います。

保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力を今後ともよろしくお願いいたします。

また、少し気が早いですが、本年も保護者の皆様、地域の皆様には大変お世話になりました。来年もよろしくお願いいたします。よいお年をお迎えください。



## 11月の鹿野中学校の様子をお知らせします

### 11月 5日 防火避難訓練

火災対応の避難訓練を、小中合同で実施しました。グラウンドまでの避難経路を、速やかに避難することができました。また、周南市消防本部北消防署の署員の方々から避難するときの留意事項をご指導いただいたあと、水消火器を使って実際に消火訓練を代表者が行いました。いざというときの心構えができたようです。



### 11月 7日 周南市中学校音楽祭

周南市中学校音楽祭が周南市文化会館で開催されました。本校は、文化祭でも披露した曲「遙か」をステージで発表しました。このような大舞台での体験を自信にして、今後の生活にいかしていくことを期待しています。今回の様子は、CCS12チャンネルで1月16日～31日、毎日10時と16時に放映される予定です。



### 11月14日 交通安全教室

改正道路交通法の施行により、令和5年4月1日から、すべての自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されたことに伴い、山口県交通センターから講師をお招きし、交通安全教室を行いました。正しい自転車の乗り方や、ヘルメットの着用で命が助かった例、自動車と人の衝突実験などわかりやすく教えてくださいました。自分の命は自分で守りたいものです。



### 11月25日 薬物乱用ダメ！ゼッタイ教室

周南市健康福祉センターの職員の方を講師に、「薬物乱用ダメ！ゼッタイ教室」を開催しました。身近にも薬物の被害があること、市販の薬物でも乱用をすると危険なことなど、動画を使って講義をされました。生徒たちは、薬物の怖さや用量を守ることの大切さなどを学ぶことができました。



### 11月28日 学校保健安全委員会

周南市防災アドバイザーの方を講師に、「もしもからいつもを守る」と題して、避難所運営ゲーム（HUG）に取り組みました。このゲームは、「もし鹿野中学校が避難所になったら」避難者は体育館のどこで生活していただくか、仮設トイレの位置はどこにするかなど、どのように運営をしていくか、をグループで考えるゲームです。生徒たちは真剣に考え、運営の大変さを学びました。

